



## 2024年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年9月7日

上場会社名 株式会社ビューティガレージ 上場取引所 東  
 コード番号 3180 URL <https://www.beautygarage.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役CEO兼COO (氏名) 野村秀輝  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経営管理グループ統括 (氏名) 齋藤高広 (TEL) 03-6805-9785  
 四半期報告書提出予定日 2023年9月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年4月期第1四半期の連結業績(2023年5月1日~2023年7月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第1四半期	7,176	18.1	384	49.9	395	53.1	260	30.4
2023年4月期第1四半期	6,078	13.1	256	△10.4	258	△8.6	199	18.8
(注) 包括利益	2024年4月期第1四半期 269百万円( 27.7%)		2023年4月期第1四半期 211百万円( 18.5%)					

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年4月期第1四半期	41.20	—
2023年4月期第1四半期	31.62	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年4月期第1四半期	11,862	6,379	52.1
2023年4月期	12,063	6,244	50.0

(参考) 自己資本 2024年4月期第1四半期 6,176百万円 2023年4月期 6,036百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年4月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年4月期	—	—	—	—	—
2024年4月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年4月期の連結業績予想(2023年5月1日~2024年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,393	13.8	651	27.8	651	27.3	373	7.2	59.17
通期	30,158	14.1	1,561	15.0	1,563	15.4	943	9.0	149.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年4月期1Q	6,376,000株	2023年4月期	6,376,000株
2024年4月期1Q	59,968株	2023年4月期	59,968株
2024年4月期1Q	6,316,032株	2023年4月期1Q	6,310,245株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### (1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴い個人消費、インバウンド需要共に大きく回復してきております。一方で引き続き各種原材料・エネルギー価格の高騰、円安の進行等により経済活動に制限がかかり、先行きが不透明な状況が続いております。

美容サロン業界におきましては、新型コロナウイルス感染拡大の落ち着きと共に需要が戻ってきており、緩やかに回復基調が続いております。

そのような状況下、当社グループでは需要拡大期における収益機会を好機ととらえ、取扱ブランド数の拡大、利便性の向上、提供サービスの強化などに努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は7,176,192千円（前年同期比18.1%増）、売上総利益は1,827,948千円（前年同期比14.9%増）、営業利益は384,450千円（前年同期比49.9%増）、経常利益は395,813千円（前年同期比53.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は260,215千円（前年同期比30.4%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①物販事業

物販事業におきましては、インターネット通販サイト「BEAUTYGARAGE Online Shop」、全国主要都市のショールーム&ストア+法人営業チーム、および各グループ会社を通して、理美容機器や化粧品・消耗品等のプロ向け美容商材を、国内外の理美容室、エステサロン、リラクゼーションサロン、ネイルサロン、アキラッシュサロン等向けに提供しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、引き続きECサイトのUI/UXの着実な改善と進化を継続することに加えて、EC問合せ対応チャットボットおよび開業相談チャットボットでの「ChatGPT」導入によるAI活用のサービスインといった、美容商材流通のプラットフォームとしての役割強化に注力してまいりました。KPIとしては、美容サロンによる当社ECサイト継続利用が増えており、アクティブユーザー数、ロイヤルユーザー数、注文件数が大きく増加致しました。一方で、前期から続く円安および原材料・輸送費高騰による原価率の上昇という課題にも直面しておりますが、販売価格見直しの適宜実施と、スケールメリット創出による販管費の圧縮等によって利益率の確保に努めております。

この結果、物販事業全体としての売上高は5,990,003千円（前年同期比16.5%増）、セグメント利益は358,369千円（前年同期比44.7%増）となりました。

#### ②店舗設計事業

店舗設計事業におきましては、連結子会社である株式会社タフデザインプロダクトにより東京・金沢・名古屋・大阪・福岡の五拠点において店舗設計・工事施工管理を提供しております。トレンドを捉えたデザイン性の高い店舗設計の提案を行うことで独立開業を目指す顧客から高い支持を得ており、新規開業顧客に加えて、大手チェーン店本部からの受注も獲得してまいりました。当第1四半期では前期から注力している人材補充と教育に一定の成果が出ており、受託案件数を大幅に伸ばすことが出来ました。

この結果、当事業の売上高は760,304千円（前年同期比31.4%増）、セグメント利益は33,781千円（前年同期比11,472.0%増）となりました。

#### ③その他周辺ソリューション事業

その他周辺ソリューション事業におきましては、ビューティサロンの開業と経営に必要なサポートとして、開業プロデュース、居抜き物件仲介、決済支援、集客支援、講習・アカデミー、損害保険、システム導入支援、店舗リース、M&A仲介、提携ビジネスカード、低コスト電力の供給等の各種ソリューションサービスを、各専門WEBサイトと全国主要都市のショールームと法人営業部隊、各グループ会社を通して提供しております。また、物販事業、店舗設計事業との連動で顧客に対し、開業支援から経営支援まで幅広いサービスをワンストップで提供することが可能となっております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、各種サービスのうち、店舗リース、提携ビジネスカード、損害保険が堅調に伸長しましたが、居抜き物件仲介やM&A仲介がやや軟調に推移しました。また、利益面では、今後の更なる成長のための人材への積極投資を行った背景もあり、当事業の売上高は425,884千円（前年同期比19.0%増）、セグメント利益は43,501千円（前年同期比23.4%減）となっております。

## (2) 財政状態に関する説明

### (流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.4%減少し、9,313,222千円となりました。これは、棚卸資産と前渡金の増加があったものの、現金及び預金と売上債権の減少があったことによるものであります。

### (固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて9.7%増加し、2,549,342千円となりました。これは、有形固定資産と無形固定資産の減少があったものの、投資その他の資産の増加があったことによるものであります。

### (流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5.6%減少し、4,212,365千円となりました。これは、主に未払法人税等の減少によるものであります。

### (固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.3%減少し、1,270,447千円となりました。これは、主に長期借入金の減少によるものであります。

### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.2%増加し、6,379,751千円となりました。これは、主に配当金の支払に伴い利益剰余金の減少126,320千円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金の増加260,215千円があったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月8日に公表いたしました通期の連結業績予想の修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,383,182	2,833,798
受取手形及び売掛金	2,662,700	2,591,666
リース投資資産	188,990	187,683
営業投資有価証券	179,659	179,659
商品及び製品	2,562,505	2,626,592
仕掛品	106,504	175,607
前渡金	162,193	223,969
その他	509,071	508,057
貸倒引当金	△14,883	△13,811
流動資産合計	9,739,925	9,313,222
固定資産		
有形固定資産	377,523	362,152
無形固定資産		
ソフトウェア	308,956	315,813
のれん	277,712	260,243
その他	23,539	9,473
無形固定資産合計	610,208	585,530
投資その他の資産	1,336,161	1,601,660
固定資産合計	2,323,893	2,549,342
資産合計	12,063,819	11,862,564

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,752,390	1,814,038
短期借入金	15,000	15,000
1年内返済予定の長期借入金	454,237	448,425
未払金	413,393	359,203
未払法人税等	321,576	149,893
前受金	632,438	660,173
賞与引当金	79,629	177,337
その他	794,649	588,294
流動負債合計	4,463,314	4,212,365
固定負債		
長期借入金	769,311	658,355
退職給付に係る負債	5,865	5,799
契約負債	212,833	227,048
資産除去債務	65,163	65,178
その他	302,699	314,066
固定負債合計	1,355,871	1,270,447
負債合計	5,819,186	5,482,812
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,385	768,385
資本剰余金	771,686	771,686
利益剰余金	4,586,557	4,720,452
自己株式	△95,247	△95,247
株主資本合計	6,031,381	6,165,276
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	5,389	11,292
その他の包括利益累計額合計	5,389	11,292
非支配株主持分	207,862	203,182
純資産合計	6,244,632	6,379,751
負債純資産合計	12,063,819	11,862,564

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年7月31日)
売上高	6,078,720	7,176,192
売上原価	4,487,391	5,348,244
売上総利益	1,591,329	1,827,948
販売費及び一般管理費	1,334,912	1,443,498
営業利益	256,416	384,450
営業外収益		
受取利息及び配当金	96	2,481
為替差益	1,055	3,859
受取手数料	997	2,133
債権譲渡益	—	3,682
その他	3,239	1,297
営業外収益合計	5,387	13,454
営業外費用		
支払利息	1,409	1,662
その他	1,835	428
営業外費用合計	3,245	2,090
経常利益	258,559	395,813
特別利益		
固定資産売却益	46,431	—
特別利益合計	46,431	—
税金等調整前四半期純利益	304,990	395,813
法人税、住民税及び事業税	115,346	150,989
法人税等調整額	△18,256	△17,736
法人税等合計	97,090	133,253
四半期純利益	207,900	262,560
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,368	2,344
親会社株主に帰属する四半期純利益	199,531	260,215



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年7月31日)
四半期純利益	207,900	262,560
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	3,505	7,339
四半期包括利益	211,405	269,900
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	202,076	266,119
非支配株主に係る四半期包括利益	9,328	3,781

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物販事業	店舗設計事業	その他周辺ソ リューション 事業	計		
売上高						
理美容機器・用品	2,131,377	—	—	2,131,377	—	2,131,377
化粧品等	2,863,137	—	—	2,863,137	—	2,863,137
金属スチール家具	147,962	—	—	147,962	—	147,962
その他	—	578,415	357,827	936,242	—	936,242
顧客との契約から生じる収益	5,142,477	578,415	357,827	6,078,720	—	6,078,720
外部顧客への売上高	5,142,477	578,415	357,827	6,078,720	—	6,078,720
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,139	1,849	4,289	11,278	△11,278	—
計	5,147,617	580,264	362,117	6,089,998	△11,278	6,078,720
セグメント利益	247,596	291	56,756	304,644	△48,227	256,416

(注) 1. セグメント利益の調整額△48,227千円には、セグメント間取引消去7,279千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△55,506千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年5月1日 至 2023年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物販事業	店舗設計事業	その他周辺ソ リユーション 事業	計		
売上高						
理美容機器・用品	2,371,447	—	—	2,371,447	—	2,371,447
化粧品等	3,488,404	—	—	3,488,404	—	3,488,404
金属スチール家具	130,151	—	—	130,151	—	130,151
その他	—	760,304	425,884	1,186,189	—	1,186,189
顧客との契約から生じる収益	5,990,003	760,304	425,884	7,176,192	—	7,176,192
外部顧客への売上高	5,990,003	760,304	425,884	7,176,192	—	7,176,192
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,741	697	1,152	4,590	△4,590	—
計	5,992,744	761,002	427,036	7,180,783	△4,590	7,176,192
セグメント利益	358,369	33,781	43,501	435,652	△51,202	384,450

(注) 1. セグメント利益の調整額△51,202千円には、セグメント間取引消去6,518千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△57,721千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(子会社株式の売却)

当社は、2023年9月7日開催の取締役会において、当社の連結子会社である台湾美麗平台股份有限公司(英文名: BEAUTY GARAGE TAIWAN Inc.)の全株式を売却することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。本取引に伴い、台湾美麗平台股份有限公司は、第2四半期連結会計期間において当社の連結の範囲から除外されることとなります。

(1) 株式売却の目的

当社連結子会社である台湾美麗平台股份有限公司は、台湾全土及び中華圏市場を含む東アジア市場進出を視野に事業展開を行って参りましたが、業績不振が続いておりコロナ禍からの業績回復の目途も立たないため、当社グループにおける経営資源の選択と集中を目的として、当社が保有する株式の全てを同社董事長の錢妙玲氏に譲渡し、同国当該事業から撤退することが適当との判断に至りました。

(2) 売却する相手の名称

錢 妙玲氏

(3) 売却の時期

2023年9月15日(予定)

(4) 当該子会社の概要

名称 : 台湾美麗平台股份有限公司 (英文名: BEAUTY GARAGE TAIWAN Inc.)  
 事業内容 : 美容商材の仕入販売、化粧品・美容器具の開発及び販売等  
 当社との取引内容 : 商品の販売、役員の兼任

(5) 売却する株式の数、売却価額、売却損益及び売却後の持分比率

売却する株式の数 : 715,000株  
 売却価額 : 譲渡先の意向により開示を差し控えさせていただきますが、譲渡先との交渉により決定しており、公正価額と認識しております。  
 売却損益 : 第2四半期連結会計期間において発生が見込まれる関係会社株式売却損益の金額については現在精査中であります。  
 売却後の持分比率 : ー%